

キレイ！効率的！

クリニックの知恵

41

整理や収納を見直したり、システムをカイゼンしたことで生まれ変わった医院の知恵をご紹介します。

カイゼンサポーター



宮本麻美 歯科衛生士
小原啓子 代表取締役
藤田昭子 歯科衛生士

(株)デンタルタイアップ

コンパクトの中に光る数々のアイデア！



受付は
リラックスできるかわいい空間に！
患者さんがリラックスして治療を受けられる空間づくりを大切にしている。

今回の
カイゼン医院

カイゼン歴2年目

医療法人社団
浦田歯科クリニック
京都府亀岡市

理事長 浦田美穂
前院長 浦田真幸
歯科医師 2人
歯科衛生士 4人(うち非常勤2人)
歯科助手・受付 6人(うち非常勤3人)

ユニット：5台



Before



中央作業台

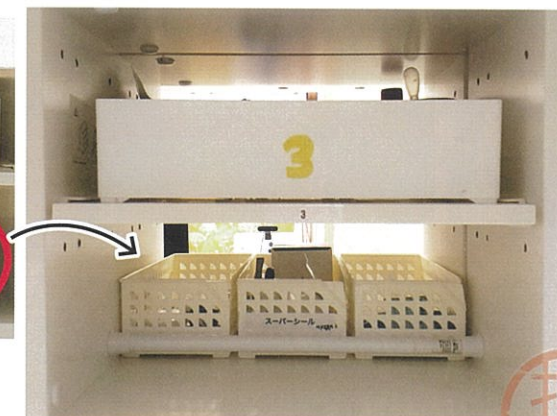
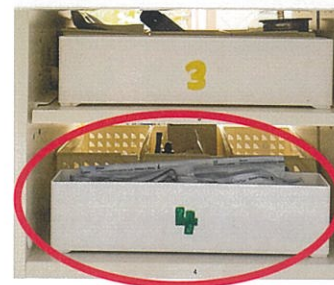
After



キレイは物を置かないルールから！

患者さんが前を通るにもかかわらず、以前は中央棚にたくさんの物が置いてあった。物を置かないルールを作ると、出した物を全員が元の場所に戻すようになり、いつもきれいな状態をキープできるように。清潔感も上がり、事前のカルテチェックや打ち合わせもできるスペースになった。

中央棚



突っ張り棒がストッパーに！

背板のないオープン棚は、間に突っ張り棒を入れて両側からケースを入れられるようにすることで、空間を無駄なく利用。また、チェアごとに番号を付け、在庫に戻る仕組みを導入している。



カイゼンは医院全体が主役！

強み、理念、建物の形などが違うため、医院によってカイゼンの方法はさまざま。理想の医院を一番把握しているのは日常的に働くスタッフなので、医院全

体で話し合いながらカイゼン点を見つけていくことが大切です。また、新人にしか分からないカイゼン点もあるので、相談できる雰囲気づくりも必要です。